

# ハナノキ Hananolki

愛知県福祉事業団体情報誌

2020 夏号



事業団体間の協同化推進のシンボルマークです。

発行◎愛知県労働者福祉協議会

Summer ● 2020

No.201



愛知県労働者福祉協議会

# 作陶から器を使う場面まで… 自由に陶芸の世界の広がりを 味わい尽くす“ワンダーランド”



## シリーズ あいちの イイとこ 探検隊(18)

愛知県には魅力ある人・  
場所・出来事がまだまだ  
いろいろ。そんな愛知の  
とくだなを毎号シリーズで  
お届けしています。

## 五山楽窯房(瀬戸市)



パンデミック禍以来、夏のレジャーも望み薄な中、それでもどこかに「イイとこ」は?と探索したところ、隠れ家的な1軒の陶房を本場瀬戸に見つけ、5月のある日の午後さっそく取材に。そこは、「尾張瀬戸」駅から車で川沿いを川上にたどること5分ほど。さらに南側の高台への細い道を行くという、ベテランのタクシーも二の足を踏むある意味「秘境」(宝泉寺近くの駐車場まで迎えに来ていただく)。歴史ある家系の伝統技法を受け継ぎ、それを現代の生活文化に通じるものに、という加藤益浩氏の主宰するここ「五山楽窯房」には、普通の“陶芸教室”にはない文化としての作陶の奥深さを感じる。

### ◆緑の自然に恵まれた「瀬戸の秘境」

ネットで調べたところ、同陶房の家系では1871年(明治4年)の廃藩まで焼物係を務めたとある。また先々代の伊部鶴仙氏は伊勢神宮・明治神宮などの神社や宮家にも作品を納めていたという由緒ある家柄。

2009年、先代の加藤五山氏の没後は、その技法と思想を受け継ぎ、今回お会いした陶芸作家加藤益浩氏が先代の名を冠した「五山楽窯房」を主宰されている。

取材当日、宝泉寺近くの「窯垣の小径駐車場」に迎えに来られたのは、なんと加藤益浩氏ご本人。代々続く美術工芸家の先生は気難しいかもしれない想像したが、笑顔の魅力的な気さくな方だった。

「瀬戸の中心街からは近いのに静かだし、ちょっとした秘境ですよね」(加藤)。

高台の閑静な住宅街の中でもそこは豊かな緑の自然に囲まれたホッとできる空間。爽やかなウグイスの鳴き声がごく身近に聞こえ、都会からの隔絶感十分だ。

春先から初夏・秋などにはここまで小径

の自然を味わいながらのハイキング気分で「尾張瀬戸」駅から歩く方もいるという。

### ◆自分で作って使ってこそ陶芸の価値

「父(先代の五山氏)の思いもそうだったんですが、『自分で使う器は何でも自分で作ろう』というのがこの陶房の精神。気に入ったものができたら飾っておくのではなくふだんの生活の中で使う。割れちゃったら金継ぎでもして使えばいい」(加藤)。

陶芸作家としての顔と陶芸教室の指導者としての顔があるので、益浩氏自身が集中して作陶に取り組む工房は別にあるが、「作陶館」1階の作陶室では、初心者から玄人級まで技量に応じて自由に作陶に取り組めるよう設備が整えられている。

特に代々染付け技法を得意としていた作陶の家系だけに釉薬の種類にはこだわりがあり、染付け絵皿の仕上げの手順や焼いた時の顔料の色の変化なども実例での詳しい解説があって分かりやすい。

ふつうのいわゆる“陶芸教室”では、作陶の設備や道具を整えたり技術を教えるところまで。つまり器などを完成させることまで。だが実は、この五山楽窯房ではそのままに先、作った器を実際に使う生活文化のシーンまでの奥行きがある。

### ◆使う場面も含め陶芸を味わう「作陶館」

お話を一段落したところで、「では、上から見せていただきます」と案内されたその2階には、木をふんだんに使った漆喰壁の作品展示室・資料室・談話室があった。

ぶ厚い木で作られた2階への広い階段を上ると、縦長の窓のある吹き抜け、漆喰と木で丹念に仕上げられた壁面、調度類、味わいあるガラス戸、灯りのガラス器の傘、古風なシャンデリア等々…質素でしかも細部までこだわった昭和のレトロモダン趣味がなんとも落ち着く。ドラマのロケにでも使えそうな独特的の雰囲気だ。

「父は焼き物だけでなく絵画などの美術



工房を主宰する加藤益浩氏。30年ほど続けられている小学校や身障者施設などへの出張教室でも定評がある。



仲間2・3人と取り組む「あな窯」での火入れ。火の温度管理は3日ほど昼夜を問わず目が離せない難しい技術。



「今年のウグイスの鳴き方は一段と上手だね」と加藤氏。作陶館2階のテラス席はティータイムの特等席だ。



明治時代の瀬戸での築窯の原型を象徴として今に残す耐火煉瓦のサロン「レザン・ド・ブルー」。

品全般が本当に好きだったんでしょう。財産は建物の増築や美術品の蒐集につぎ込んでいましたから。でもおかげで、作陶のための環境や文化的な価値はちゃんと残って引き継がれてます。

居心地のいいこうした環境で自分の作ったぐい飲みやティーカップを手に味わうひと時はいいものですよ。」(加藤)

先代からのお客さんを含め、「五山楽窯房」のファン層の人たちなどには、1階でぐい飲みや食器などを作り、2階のテラス席でお花見を楽しんだり、談話室でお食事をしたりという会も好評だそうだ。

### ◆「あな窯」での火入れは“お祭り”に

「作陶館」の脇にはシートで覆われた「あな窯」とたくさんの薪が保管されていた。

「窯元はみんなそうですがウチも16・7代を数えます。でも残念ながら、年1回みんなで共同で使うような連房式の登窯は昭和43年を最後に姿を消しました」(加藤)。

その意味では、ここで大切に使われている「あな窯」は今や希少な存在だ。

「今は焚火だけでも消防車が来る。窯に火を入れると2・3日は遠くまで煙の匂いもするので、ご近所全域を巻き込んでの“お祭り”にすることにしています」(加藤)。

その「あな窯」の横にはレンガ造りのドームがある。そこは手を入れれば、窯としても使える耐火煉瓦の建造物。中には五



茶室前の紅葉のある坪庭。五山氏は茶室の縁に腰掛け、作陶のアイデアを練っていたという。



仁和寺の「遼廊亭」を模した茶室（「この茶室は五山のお昼寝場所でした」(益浩氏のお母さま美幸(みさち)さん)）。

山氏の知人から提供されたという欧風高級家具が置かれ、ふだんティールームとして使われる。…が、贅沢にも「ここ、実は僕のお昼寝の場所なんです」と益浩氏。

### ◆お城かテーマパークのような広がり

そこから今度は坂を上がった別棟へ。そこには、なんと、かつての小学校の教室をそのまま移築したという広い作業室、さらにその上には小高い地形を利用したいくつかのテーマ別の展示室や、4・5人の宿坊としても利用される和室（1室）、坪庭のある本格的な茶室がある。

お話を聞きしながら、限られた時間の中で駆け足でいろいろ見て回ったが、これだけでも、それこそ探検のしがい十分。五山氏と益浩氏の作品の展示物や、美術品・書画骨董品などの多彩なコレクションのそれぞれにもいろいろエピソードがありそうで興味は尽きない。

\* \* \*

パンデミック禍以来の自粛が解除となった暁には…「7月には流しそうめんと作陶、9月にはお月見と作陶、11月にはあな窯の火入れを計画します」(今年のイベントについては検討中)。それぞれの会で自分自身の作った器で参加できたらどんなに素敵なことか。早いうちに「五山楽窯房」の日程を確認しておきたいところだ。



宿坊に隣接したダイニングルーム。一番高い部屋なのでこここの窓からは天守閣にいるかのような気分が味わえる。

## 五山楽窯房

[https://www.jalan.net/kankou/spt\\_guide000000182520/?screenId=OUW1701&influxKbn=0](https://www.jalan.net/kankou/spt_guide000000182520/?screenId=OUW1701&influxKbn=0)

〒489-0833瀬戸市仲洞町80番地

TEL **0561-82-2022**

FAX **0561-83-8005**

MAIL [gozanrakuyou@gmail.com](mailto:gozanrakuyou@gmail.com)

●営業時間 10:00-16:00

(作陶受付は14:00まで)

●料金例

五山楽窯房伝統の技法を現代の生活様式に合わせて多彩な作陶体験を楽しめます。

\*ろくろ体験/大人1名:5000円～

ろくろを使ってのお皿・茶碗・湯飲み作り。

\*手びねり体験/大人1名:4500円～

ひもづくり、たたらづくりで器を作ります。

\*染付け・絵付け体験/大人1名:4500円～

素焼きの器を選んで好きなデザインの絵付けが体験できます。

(各コースともティータイム付き)

\*初心者の方から上級者まで作家が直接懇切丁寧に指導いたします。

指導プランについてはご相談ください。

\*要・電話予約 \*定員:30名

●交通アクセス

1) 東海環状自動車道せと赤津ICから約10分 カーナビの目的地を『窯垣の小径駐車場』(無料駐車場)にセットしてお越しください。駐車場に到着したら、ご連絡ください。(駐車場は17:00迄なのでご注意ください。)

2) 名鉄瀬戸線「尾張瀬戸」駅→名鉄バス

「古瀬戸」経由「赤津」行き または「品野バスセンター」行きで約5分のバス停「瀬戸公園」下車徒歩6分。

★お越しになる際には必ず事前に電話連絡をお願いします。



先代の加藤五山氏を顕彰する展示品のコーナー。作品の数々とともに展覧会の賞状などが飾られる。

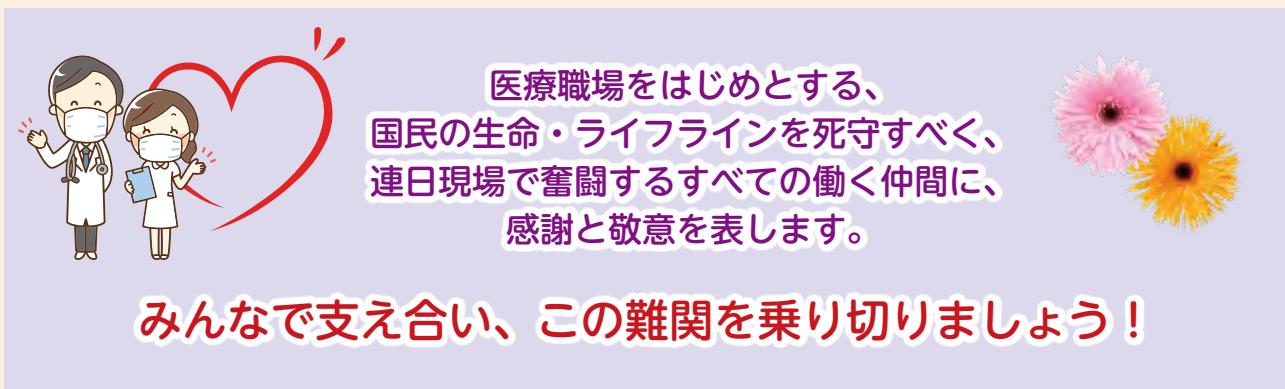


加藤五山氏の考案した「真珠釉」による作品群。釉薬に真珠の粉が練り込まれ花が長持ちする効果も。



益浩氏の手による陶芸作品。先代五山氏の技法を受け継ぎつつ、氏は「竹炭釉」など独自の技法も開発されている。

## 愛知労福協の活動報告



支部だより

## 東三河支部

## 支部環境活動「森林ボランティア」

2020年3月7日

参加:28名

場所:石巻山国有林



## 海部支部

## 津島市アダプトプログラム(清掃活動・花壇整備)

2020年4月25日

参加:20名

場所:ろうきん津島支店前歩道



## 西三河支部

コロナウイルス対応を  
協議した第3回幹事会

2020年4月2日

参加:26名

場所:全労済刈谷会館

3階会議室



## 知多支部

第39回写生大会

2020年4月5日～7月31日

参加:コロナウイルス感染症拡大により中止

場所:知多半島5市5町の公共施設

大会・作品展示・表彰

**愛知労福協知多支部**

# 第39回写生大会

■ お好きな会場へ自由にご参加ください。

▼開催日:4月5日(土) 宝飯天明屋・半田・武豊4月12日(日)

会場(午前9時30分～午後2時)	受付場所
① 東海市・大池公園(面延無)	野球場 西側 路
② 半田市・麗宿公園	公園入口
③ 武豊町・あさり池公園	公園入口

金曜(午前9時30分～午後2時) 受付場所

④ 宝飯浜町・南知多ビーチランド  
(入園料:幼児～大人各1千円)

⑤ 阿久比町・ふれあいの森  
(入園料:小人～大人各1千円)

⑥ 津南知多町・続光農園ひらば  
(入園料:小人～大人各1千円)

■開催日:4月11日(土) 沼南天明屋・4月18日(日)

会場(午前9時30分～午後2時)	受付場所
⑦ 東浦町・於大公園 (於大まつり)協賛	ブルール管理棟前
⑧ 街常滑市・小篠公園	公園入口
⑨ 津知多市・佐布里 絆・花のふれあい公園	梅の館前

■開催日:4月25日(土)～4月26日(日) 沼南天明屋

会場(午前10時～午後2時)	受付場所
⑩ 大府市・大倉公園 「つしまじま」協賛	大府児童老人福祉センター前

● 参加対象者

- ・愛知労福協知多支部加入組合員と家族
- ・知多半島5市5町に在住の家族
- ・(幼児・小学生・中学生・一般)

● 参加賞

- ・幼児・小学生の方には参加賞をお渡します。

● 表彰

- ・審査官のほか優秀作品には、表彰状と記念品を贈呈します。
- ・(入選作品には6月月下旬自宅通知いたします。)
- ・選出作品には各表彰部門・氏名を表記します。

● 作品展示会

- ・会場内等、お問い合わせは開催予定
- ・展示期間・場所は写生大会時にお知らせします

◆ 申し込み・お問い合わせ

- ①事前の申し込みは不要です。  
当日会場にて受付いたします。また面用紙は、主催者が用意しますが、写生用具は各自ご持参下さい。(絵具・画板など)
- ②応募作品の受付は各会場とも直日のみとし、  
直日の持ち込みは審査対象外となります。
- ③会場内等、お問い合わせは所属組合又は  
愛知労福協知多支部事務局まで。
- ④当由、天候不順の場合は午前8時30分まで  
に下記までお問い合わせください。

受付は各会場9時30分～(大府市10時～)

労福協事務局 0569-21-4032

●主催：愛知県労働者福祉協議会知多支部  
●後援：半田市・常滑市・東海市・大府市・知多市  
　　武豊町・東浦町・阿久比町・浜崎町・南知多町／中日新聞社

## 名古屋西支部

労福協名古屋西支部主催

「ハートフルパーティー」

2020年2月15日

参加:36名

場所:名古屋東急ホテル



## 愛知労福協第52回通常総会を開催

～「連帯と共同でつくる安心・共生の福祉社会の実現」を目指して～

### ◆ 2020年度推進活動の2つの柱 ◆

①

労働福祉運動の基盤強化と実践

②

社会貢献・社会的連帯活動の推進

### ● 2020・2021年度 役員体制(三役) ●

会長	畠 慎一 (UAゼンセン)
副会長	豊田 弘 (情報労連)
副会長	木戸 英博 (JAM東海)
副会長	棚橋 孝二 (東海労働金庫)
副会長	笠島 邦夫 (こくみん共済coop愛知推進本部)
副会長	三島 和弘 (愛知県労働者福祉基金協会)
常任顧問	佐々木 龍也 (連合愛知)
事務局長	清水 貞雄 (専従)
副事務局長	中谷 晴隆 (専従)

当初は5月22日に全労済会館「アビタン大ホール」において、第52回通常総会を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、今回は書面決議の方式で実施しました。その結果、2020年度の活動方針についてご承認をいただき、新たな活動をスタートすることになりました。

活動方針としては、昨年度に引き続き2つの柱を掲げ、労福協が目指す「共生社会の実現」に向け、それぞれに関連する具体的な取り組みを進めていくことを確認しました。

## 第43回労働福祉功労賞受賞者の6名を表彰

本来であれば愛知労福協第52回通常総会において、第43回労働福祉功労賞受賞者の表彰式が行われる予定でしたが、総会が書面決議方式での開催となつたため、残念ながら労福協からの感謝状・ブロンズ像・バッヂ等および愛知県知事からの感謝状につきましては、受賞者宛にお送りする形となりました。今後は、「ブロンズの会」の会員として、引き続き労福協活動へのご支援をいただきます。

労働福祉功労賞は1978年(昭和53年)に発足以来、歴史を積み重ね、今回の受賞者を含め202名の方々が顕彰されました。

### ◆ 第43回労働福祉功労賞受賞者 ◆

氏名	経歴	氏名	経歴
綱木 富夫 氏	愛知労福協副会長、愛知住宅生協・基金協会理事長など	西村 建児 氏	愛知労福協名古屋東支部支部長、連合地協副代表など
松山 誠 氏	愛知労福協名古屋南支部支部長、愛知住宅生協・基金協会理事など	出口 隆浩 氏	愛知労福協知多支部支部長、愛知住宅生協・基金協会理事など
小澤 仁和 氏	愛知労福協豊田支部支部長、全労済愛知理事など	鈴木 忠 氏	愛知労福協尾張西支部事務局長、全労済愛知理事など



## みんなで協力

### フィジカル・ディスタンシングを心がけましょう !!

**離れて**  
並びましょう

**手指の消毒を**  
おこないましょう

**換気を**  
おこないましょう

**消毒を**  
おこないましょう

**マスクを**  
着用しましょう

**検温を**  
おこないましょう

## 友の会だより

### 第14回定期総会(文書による議決)を開催

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、4月3日(金)開催予定の愛知労福協友の会第14回定期総会を延期としましたが、依然として予断を許さない状況の下、県友の会幹事会の審議(持ち回り)を経たうえで、文書による議決をいただく形式で開催することになりました。

2020年度の活動方針案、予算案の提案、最重要課題である会員拡大のほか、社会貢献、友の会活動の充実、各福祉事業団体の利用拡大を継続して取り組むことといたします。

## 労働法講座Ⅱ ~受講者募集のお知らせ~

令和2年

愛知県労働協会では、以下の内容で労働法講座を開催します。どなたでもご参加いただけます。

9/8(火)	18:45~20:45	退職勧奨・解雇・雇止めをめぐる法的問題と企業対応
9/15(火)	18:45~20:45	新型コロナウイルス感染症に伴う労務管理上の対応策
9/17(木)	18:45~20:45	就業規則・労働条件の不利益変更をめぐる法的留意点
9/24(木)	18:45~20:45	70歳定年を見据えた定年再雇用制度の再構築
9/29(火)	18:45~20:45	最近の労災判例の動向と企業対応の留意点

● 申し込み・問い合わせ ●

TEL 0450-0002

名古屋市中村区名駅4-4-38  
公益財団法人愛知県労働協会

労働教育グループまで

<http://www.ailabor.or.jp/rodo/>  
TEL(052)485-7154  
FAX(052)583-0585

場所 ウインクあいち(愛知県産業労働センター 小ホール)  
名古屋市中村区名駅4丁目4-38 受講料 13,000円(5日間・税込み)

## 第91回愛知県中央メーデーをWeb配信！

1920年に第1回メーデーが日本で開催されてから100年の記念となる年に、大きな困難の中で迎えた第91回愛知県中央メーデーは、新型コロナウイルス感染拡大防止のため栄・エンゼル広場で開催予定だった集会を中止し、Web配信に切り替えてメッセージを発信することとしました。

佐々木実行委員長からは、今回のメーデーはこれまで以上に労働者の権利を守るために重要な位置づけにあることを述べた上で『本年の春闘では、賃上げ率は中小労組と大手労組が同率、定昇も含む金額では中小が大手を上回る結果となっており、格差が縮小している流れは今年も継続しています。また、有期契約やパートで働く皆さんの賃上げなど、「同一労働同一賃金」を見据えた労使協議が多く労使で行われました。一方、現下の厳しい情勢を受け、回答の先伸ばしや一時金の継続協議、更に別途協議といった労組が増えています。今後も構成組織と連携をとり中小労組の支援をしていきます。

新型コロナウイルス感染症について、過酷な現場で感染症に立ち向かっている医療従事者や保健所職員の皆さんに心より感謝と敬意を表するとともに、関係者の皆さんの安全確保と負担軽減策に全力を尽くすよう国・行政に働きかけています。また、解雇・雇止め、内定取り消しなどで苦境に立たされた働く仲間



佐々木実行委員長 挨拶



連合長野 岩崎副事務局長による特別報告

から多くの相談が寄せられており、そうした様々な声をとりまとめ、連合愛知として「生活・雇用維持に関する緊急要望書」を愛知県に提出しました。引き続き、感染症の早期終息とすべての働く者の安心確保のため、政策実現活動や職場労使における対策の徹底などに全力で取り組んでいきます。

今年のメーデーのスローガンは、労働者が団結し支えあい、自らの手で未来を明るいものにしていくという思いを込め「ReAction 私たちが未来を変える」としました。現下の難局を乗り越えるためにも連合愛知56万人が、今こそ一致団結して取り組んでいく時です。ともに頑張りましょう!との挨拶がありました。

特別報告では、昨年台風19号で被災された長野から連合長野の岩崎副事務局長により「被災地・長野復興の現状」について、ボランティア派遣や義援金カンパへの御礼と、発生から半年が経過し、復旧から復興、地域コミュニティの再生へとニーズが移ってきてていることや、新型コロナウイルスの影響でボランティアの受け入れ中止となったこと、また、現在官民共同で立ち上げたONE NAGANO基金へのカンパの活動を行っていることなどの報告がありました。

また、メーデーアピール（案）を豊田副実行委員長が読み上げ、メーデーにおける決意固めを表明しました。



メーデーアピール（案）を読み上げる 豊田副実行委員長

動画は連合愛知ホームページで配信しています。ぜひご覧ください。

## 緊急フードドライブを実施

連合愛知は、メーデー開催時でのフードドライブや連合愛知が運営する「ここあファーム」で収穫されたジャガイモを贈るなど、フードバンク活動に取り組むNPO法人「セカンドハーベスト名古屋」の活動を支援してきました。



お米を手渡す佐々木会長(右)とセカンドハーベスト名古屋 山内理事長(左)

今年1月「セカンドハーベスト名古屋」より、生活困窮者に配布している米が2月中には枯渇する緊急事態となっているとの相談を受けて、連合愛知は緊急フードドライブを実施し3月末まで取り組みを行った結果、計1953.1kgもの米を持ち寄っていただき寄付することができました。

NPO法人「セカンドハーベスト名古屋」の山内理事長からは「頂いたお米は5kgに袋詰めし、缶詰やレトルト食品、お菓子等と一緒に詰合せ、突然のケガや病気で働けなくなった人や生活に困窮する母子家庭や子どもへお届けします。食品を受け取ることで単にお腹がいっぱいになるだけではなく、体力が回復し、気持ちが落ち着き、食費が削減できる等、生活の安定や自立に繋がります。皆様からお米の寄付をいただきましたこと、改めて御礼申し上げます。」とのお礼の言葉を頂きました。

現在、新型コロナウイルスにより生活に困るご家庭が急増しています。連合愛知は引き続きフードバンク活動に協力していきます。



食品を届けた方から届いた御礼状

## 新型コロナウイルス感染における生活・雇用維持に関する緊急要望書を提出

新型コロナウイルス感染拡大が終息する状況が見えないことから、連合愛知は4月23日(木)に愛知県に対し緊急要望書を提出しました。

冒頭、佐々木会長から「国の指定よりいち早く対応していたいた事に対して、働く者の立場からも感謝しており、県の取り組みに対しても出来ることを最大限協力したい。本日は新型コロナウイルス感染拡大の影響により、生活や雇用に関する問題に対処していただくため、構成組織・関連団体からの声を届けさせていただきたい。とりわけ、医療現場の最前線で働いておられる方々、保健所で従事されている方々の安全に最優先に取り組んでいただき、その上で、私たちが取りまとめた要望書記載の内容に対応願いたい。」と挨拶がありました。

大村知事は「愛知県はコロナウイルスの感染が報じられた当初

から、医療体制の重要性を伝え対応を行ってきた。医療機関等への支援も強化してきている。教育現場の課題として一番の被害者は子どもたちであり、失われた学習時間を心配している。いずれにしても県として出来ることを考えていきたい。」と挨拶されました。

同席した畠副会長（組織拡大委員長）、牧田副会長（中小・労働条件委員長）からも愛知県に対して①企業への対応強化、②献血提供者の減少に伴う対応、③子どもたちへの防犯対策等の要望を伝え終了しました。



大村知事に要望書を手渡す佐々木会長

# 東海ろうきんの マネートラブル講座 8

こんな手口、あんな手口

借りては返す  
返済、お手上げ!!

## 多重債務という地獄。

多重債務に陥ると、寝てもさめても借金返済のことばかり……

とても勉強や仕事どころではありません。ヤミ金の誘いも激しくなります。改正貸金業法の完全施行以降、多重債務者は大幅に減少しましたが、今だ5件以上の消費者金融利用者は10万人存在します。しかし、本人が覚悟し、相談窓口を利用すれば、借金は必ず解決できます。

### 借金のための借金? ちょっと待った!

最初のうちは借入れも少額で、返済も確実にできたのに、安易な利用や収入減など予期しない事態で返済のための借金を重ねてしまう。消費者金融やクレジットのキャッシングは高金利ということを知らないまま、あるいは知っていても止むに止まれず利用してきた人が少なくありません。

複数の業者から借入れを重ねると、アッといつ間に借金は雪だるま式に増えてしまいます。誰もが多重債務者に陥る可能性があるのです。



### 相談窓口



#### [借金が返せない]

日本弁護士連合会

TEL 0570-783-110 (ひまわりお悩み 110番)

<http://www.nichibenren.or.jp/>

ホームページで全国各地の弁護士会の連絡先を紹介。

日本司法書士会連合会

TEL 03-3359-4171

<http://www.shiho-shoshi.or.jp/>

ホームページで全国各地の司法書士会の連絡先を紹介。

法テラス（日本司法支援センター）（前出）



#### [ヤミ金の取り立て]

全国クレサラ・生活再建問題対策協議会

<http://www.cresara.net/>

ホームページから全国各地の加盟団体の相談窓口が

検索できます。

地元の警察の生活安全課

日本弁護士連合会（前出）

日本司法書士会連合会（前出）



#### [所得が低く、生活困窮!]

生活保護

……居住する自治体の福祉事務所

……各地の生活保護支援法律家ネットワーク

（首都圏は 048-866-5040）

生活福祉資金貸付制度

……お近くの社会福祉協議会



#### [組合員なら]

労働組合またはろうきん各支店



#### [契約を取り消したい] [悪質商法などの相談]

全国の消費生活センター

消費者ホットライン「188」（いやや 局番なし）。

電話をすると、音声ガイダンスが流れ、郵便番号を入力するなどを行えば、住まいの地域の消費生活センター等を案内します。

国民生活センター越境消費者センター

<https://ccj.kokusen.go.jp/>

各都道府県警察本部の総合相談窓口

不当請求や、法外な金利を取られたり、脅迫的な取立てを受けた場合。

法テラス（日本司法支援センター）

TEL 0570-078374

<http://www.houterasu.or.jp/>

法的トラブルに関する相談先を紹介。



#### [奨学金]

日本学生支援機構

奨学金返還相談センター

TEL 0570-666-301

奨学金返還に関する相談

奨学金問題対策全国会議

TEL 03-5802-7015

# 豪雨、台風が心配な季節がやってきます。



近年、地球温暖化の影響により、豪雨や長雨、台風が多発しています。

また、気象庁の地球温暖化予測実験では、「日降水量100mm以上などの大雨の発生数が増加する」とともに、「6月から9月に現在よりも降水量が増加する」という予測結果が出ていることから集中豪雨や台風が多発する夏期の防災が大きな課題となってきています。

## 災害を避けることはできませんが、減災・防災は私たちにもできます!!!

### 暮らしの中の防災



防災グッズは、アウトドアでも活用できます。

暮らしの中（アウトドア）で使用することで、災害時でもスムーズに違和感なく防災グッズを使用することができます。

また、非常食など賞味期限の近いものなどは、大自然の中でキャンプをしながら、食べればおいしさも倍増し一石二鳥です。



鉄筋・耐火構造／戸建て住宅

**住まいの共済**  
火災共済・自然災害共済  
風水害等給付金付火災共済・自然災害共済・個人賠償責任共済

住宅 2,000万円(200口)

家財 1,000万円(100口)

\*自然災害共済(標準タイプ)付帯

月 払 掛 金 **2,850円**

風水害保障 **1,800万円**

●ここに記載されている内容は、制度の概要を説明したものです。ご契約の際には「リーフレット」「ご契約のてびき(契約概要・注意喚起情報)」を必ずご確認ください。

お問い合わせ先

**こくみん共済**  
全国労働者共済生活協同組合連合会 COOP

愛知推進本部

(愛知県労働者共済生活協同組合)

**TEL 052-681-7741**

(平日9:00~17:00 土・日・祝日・年末年始は休業)

たすけあいから生まれた保障の生協です。

「こくみん共済 coop」は営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。

# ハートフルセンターの生活 お 得 情報

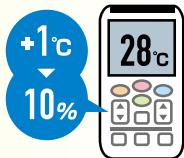


## 夏のエアコン活用術 賢いエアコンの使い方～節電ポイント～

本格化する暑さに欠かせないエアコン。節電しながら、上手に活用しましょう。

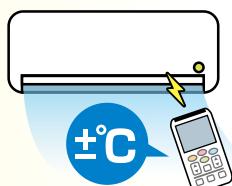
### ① 室内温度は適温に

冷房時28℃を目安に。1℃高めに設定すると約10%節電できます。



### ② 起動したままで温度調整する

エアコンは起動時に消費電力が多くなるので、起動したままの方が消費電力を抑えられます。設定温度で調整しましょう。



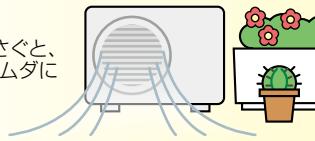
### ③ フィルターはこまめに清掃する

フィルターにホコリが目詰まりすると冷房効率が下がり、5~10%の電力をムダに消費します。



### ④ 室外機の吹き出し口を物でふさがない

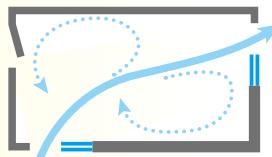
室外機の吹き出し口をふさぐと、冷房効果が弱まり、電力をムダに消費します。



## 暑さと新型コロナウィルス対策 効果的な換気方法

### ● 窓や扉は対角線で開ける

対角の窓を2カ所開けることで、通風効果が向上します。  
1時間または2時間に1回は換気をしましょう。



### ● エアコン使用中も換気する

せっかく冷やした室内を換気すれば暖かい空気が入り無駄なことをしているように思われます。しかし、床や壁が適度に冷えていますので、空気だけであれば冷房効率は大きく落ちません。



## 熱中症対策は大丈夫?

熱中症は重症化すると命に関わることもあります。  
日常生活の工夫やちょっとした注意を忘れず、予防を心がけましょう。

### 熱中症予防のために

暑さを避ける 水分補給 塩分補給

#### 暑い夏を乗り切る 必需品

職場における労働衛生対策として熱中症に備え、国産品「塩あめ・塩タブレット」を斡旋販売。



#### タブレット



※注文は1ケースより承ります。※送料:1,000円

お申込み・お問合せ  
ハートフルイベント事業特命係  
**TEL 052-613-9885**

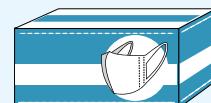
お申込み・お問合せ  
ハートフルセンター  
**TEL 052-684-2311 FAX 052-684-0311**

※FAX専用申込書はホームページよりダウンロードいただけます。

[ハートフルセンター 塩あめ](#)

### 緊急斡旋物資!

## マスクを販売しています!



※イラストはイメージです。

**商品 不織布マスク**  
レギュラーサイズ **50枚入**

**マスク・消毒液など不足していませんか?**

ハートフルセンターでは新型コロナウイルス感染症の緊急対策として、ギフト販売協力先とともに、間口を広げ斡旋を進めています。在庫数や発注単位・送料等はご相談ください。在庫切れの場合はご了承ください。

お問合せ ハートフルセンター

**TEL 0120-101-810**

## 重要 ハートフルパーティー中止のお知らせ

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、3月～9月までハートフルパーティーの開催中止・延期を決定いたしましたので、お知らせいたします。沢山の参加者の皆さまの健康・安全面を第一に考慮した結果です。ご理解いただきますようお願い申し上げます。なお、再開は10月を予定しております。詳しくはHPをご覧ください。

### あなたの「安心・快適・充実ライフ」をサポート



(一財)愛知県労働者福祉基金協会

〒456-0002 名古屋市熱田区金山町一丁目14番18号 平日 9:00～17:00 年末年始を除く

**ハートフルセンター**

<https://www.heartful.or.jp/>

**住宅事業部** **TEL 0120-682-851**

**ハートフル事業部** **TEL 0120-101-810**



シリーズNPO No.34

「子はかすがい」がメインテーマのまち  
春日井市で子育てるママの味方  
特定非営利活動法人



## あいちかすがいっこ

「あいちかすがいっこ」は母子の支援を中心に、幅広い中間支援組織（市民・行政・企業等とのパイプ役）の機能も果たす。春日井市の指針である「春日井シティプロモーション」の中でも「子はかすがい、子育ては春日井」宣言（H.28.3.24）の推進パートナー組織として、その宣言に沿っての行政や地元企業各社と協働しての多彩な活躍が特色だ。

東海ろうさんの  
NPO寄付システムが  
応援しています。



### ◆2013年発足。翌年NPOとして事業を拡大

「雑多な情報が多くあった春日井市の子育て情報を整理して、必要な情報がママに届くようにしたい」というのが任意団体設立の動機。法人化した当初から、旦那さんには「資金の持ち出しはよくない」と釘を刺されていたので、収益を上げて事業を行おう」と決めていました。子育ての枠だけでなく母親・女性のライフスタイル応援、地元企業との連携など

「子育て支援」を「仕事」として食べて行けるよう様々な活動で事業の幅を広げていきたい。（松元）

今年3月で6期目の決算を迎える少しづつではあるが地域に根付く活動になってきていること。そのビジネスの中身は…

### ◆NPOあいちかすがいっこ独自の6事業

①子育て事業の循環整理事業=最初に取り組んだ春日井での子育て情報の一本化。「HappyMam's」（<https://kasugai-happymams.jp>）は春日井市からの業務委託。

②次世代育成事業=子育ては“我が子の問題”だけでなく“社会の課題”と捉えるべき。子育て支援者育成や地域の防災プロジェクトへの参加で参加者の層を拡げていく。

③地域交流・活性化に伴うイベント事業=①年1回春日井市総合体育館で市内のママの活動を紹介する「ママの文化祭」開催時間は子育て層に合わせ平日の10時から15時に開催。

②)ネピアブランド化推進プロジェクト。市内の売り上げの一部が春日井市に寄付される仕組み。王子ネピア社の春日井市での広報活動を積極的に行う。

③)大和エルフ社の掲げる「未来にいいこと！」に強く共感。異なる業種ではあるが「子どもたちの未来のためにできること」をそれぞれの事業の中で行う。

④子育て世代の交流、居場所づくり事業=0歳児の親子広場「なないろ広場」。ママが気軽に立ち寄れる「ママステーション」。子育て支援団体との情報交流。リアルな子育ての現場のリサーチとして重要な場面。活動の原点。

⑤母親の社会復帰を応援する事業=子育てひと段落したママの就労機会の提供として4か月児健康診査でのベビー用紙おむつのサンプリング。大和エルフ社のカスタマーセンター管理業務の請負い。春日井市からの委託事業「ノックノックホームサポート」（子育て中のママのお宅に訪問）など。

⑥女性のライフスタイルに関わる事業=子育て期だけでなく、多様化する女性の生き方をセミナーなどを通じて考える。

### ◆「新しい生活様式」以降の町づくりへ

地域社会への参加が実際にはママの役割が大きかったが、これからは在宅勤務も増えるパパの関わりも大きくなる。そう考えると、本来の「子はかすがい」発想がますます重要な意味を持つようになりそうだ。

### ■特定非営利活動法人

## あいちかすがいっこ

<https://kasugai-kosodate.org/>  
〒480-0845 愛知県春日井市瑞穂通6-17-1  
大和エルフ株式会社カスタマーセンター内3F  
TEL・FAX = **0568-84-2633**  
BLOG = <http://ameblo.jp/kasugai-kosodate/>  
MAIL = [Kasugai\\_kosodate@yahoo.co.jp](mailto:Kasugai_kosodate@yahoo.co.jp)

### ◆イベントのお知らせ

ママになる・ママになった女性が集まる“駅舎”  
「ママステーション」

誰でも気軽に立ち寄れる、ママが作ったママのための場所。「久しぶりに大人と話したい」「ちょっと相談したい」「赤ちゃんを抱っこしたい」etc…  
ママの声に応えました。



### ◆企業会員様募集中

NPO法人と企業が協働し地域をかえる！  
まちのメインテーマ

「子はかすがい」に基づく  
「子育てしたくなる街」に  
詳細はホームページへ！  
SDG'sの理念に沿って、  
「あいちかすがいっこ」の応援企業がますます  
広がっています。



### 《寄付のお願い》

#### 東海ろうきん NPO 寄付システム

- \*毎月一口 100円以上で100円単位。
- \*お決め頂いた一定金額をあなたの東海ろうきん 普通預金口座より毎月自動で振込みます。
- \*振込み手数料は不要です。

#### ○お問い合わせ先

東海労働金庫春日井支店  
春日井市瑞穂通七丁目1番地の2

**0120-690172**



次世代育成事業研修セミナーでは子育てを終えた多彩な経験を持つ年齢層もさまざまなママが参加する。



0歳児をもつママと赤ちゃんが集う「なないろ広場」。  
孤独にながちなママたちも共感を得て安心する。



ママの文化祭では総合体育館狭しそうですがひしめきあう。  
室内だけでなく駐車場にまで溢れるほどの勢い。



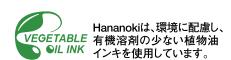
大和エルフ社の3階セミナールームの一角が活動拠点。  
毎日開催するサイトの更新で忙しい。

## 愛知県福祉事業団体情報誌「ハナノキ」2020 夏号

No.201

発行 愛知県労働者福祉協議会 名古屋市熱田区金山町一丁目14番18号 TEL(052)682-6029  
ホームページアドレス：<http://aichi-rofuku.com/>

発行責任者 畑 勤一



Hananokiは、環境に配慮し、有機溶剤の少ない植物油インキを使用しています。